

競技スポーツにおける ICT の活用

中川竜哉

筆者は現在、17年間野球を続けている。その中で近年、ICT技術の導入・進化を肌で感じている。そこで、スポーツとICTの関係性や今後の展望に興味を持ち、論文を書くことを決めた。

本研究は、競技スポーツにおけるICT（情報通信技術）の活用とその影響について、多角的な視点から考察したものである。ICTは、スポーツパフォーマンスの向上、試合運営の効率化、観戦体験の強化など、さまざまな分野で急速に進化を遂げている。本論文では、ICTの歴史的背景と現在の技術状況を整理するとともに、具体的な技術活用例を挙げ、スポーツ現場におけるメリットおよびデメリットを明らかにした。特に、トレーニングの効率化やけが防止、戦略的分析の向上が挙げられる一方で、技術への過度な依存やデータの活用における課題も浮き彫りとなった。最終的に、本研究ではスポーツとICTの相互作用を通じて得られる成果を提示し、今後の技術の発展や課題解決に向けた方向性について提案を行う。これにより、ICTを適切に活用したスポーツ分野の更なる発展を目指すものである。